

ながはま



Vol. 58

令和2年7月15日発行  
発行：長浜市議会  
編集：広報広聴委員会

だより



新型コロナウイルス感染症への議会の動き	2面
議員が聞きました 新型コロナ〇〇対策はどうなの？	3面
文書質問の内容をお知らせします	4面
各常任委員会の審査内容をお知らせします	5・6面
議会選出監査委員を廃止します	6面
えきまち長浜(株)の今後のあり方を検討／お知らせ	7面
議員定数4人削減 次回選挙から22人に決定！	8～9面
議案審議結果／編集後記	10面

# 新型コロナウイルス 議会も異例の対応

新型コロナウイルス感染症の被害が深刻さを増す中、昼夜を問わず頑張っていただいている医療関係者をはじめ、福祉関係者、市民の皆様、市当局が不断の対応をいただいていることに、深く敬意を表します。

この非常事態において、市議会として何ができるのかを考え、まずは、先陣を切って来年3月までの議員報酬削減を決めました。

また、6月定例会では、一般質問を見合わせる一方で、会期を延長するなど市当局のコロナ対策の取組みを最優先させるため異例の定例会としました。

今後においても、市民の方々に寄り添うことを第一に考え、努力してまいりますのでご支援ご協力をよろしくお願い致します。

長浜市議会議長 押谷與茂嗣

## その3 5/25全員協議会開催

当面の間、一般質問を見合わせる事が決まりましたが、新型コロナウイルス対策は大変重要であり、市の対策を確認するため、当局から説明を受けました。さらに説明に対して質疑を行ない、理解を深めました。

質疑内容は3ページをご覧ください

## その4 6月定例会

### 速やかな議案審議・採決

・新型コロナウイルス対策関係の施策を一刻も早く実行できるように、開会日を当初予定より1週間早め6月1日に開会し、提出された議案は6月5日に採決しました。

### いつでも再開

・緊急性の高い議案を迅速に審議できるよう会期を6月1日から8月6日までの67日間とし、議会が常に活動できるようにしました。これにより追加議案を審議するために6月29日に議会を再開し、同日採決しました。

### 一般質問を見合わせ、文書質問を活用

・市民へのコロナ対策を最優先するため当面の間一般質問を見合わせ、議員の質問機会を確保するため文書質問を活用しました。  
(文書質問は4ページをご覧ください)

## これまでの議会の動き

## 新型コロナウイルス感染症への

## その1 4/2 要望書提出

市民に寄り添った新型コロナウイルス対策を市長に要請しました。

## その2 5/1 臨時会開催

- ・臨時会の招集告示の翌日に本会議を開き、新型コロナウイルス感染症に対応した経済対策の予算案等を可決。
- ・議員の提案により、**来年3月まで議員報酬を削減**することに決めました。

削減効果  
約423万円

削減  
第1弾

削減  
第2弾

削減分は、新型コロナウイルス感染症対策のために活用されます。



議員報酬の削減に続き、政務活動費を50%削減することを決めました。  
(議員1人あたり月2万円→1万円)

削減効果  
300万円

## その5 PCR検査体制の整備を働きかけ

本市におけるPCR検査体制の構築に向けて、議長を先頭にPCR検査機器の導入を働きかけた結果、市内篤志家から長浜市にご寄付をいただき、湖北圏域において一早く市立長浜病院にPCRセンターが開設されました。

**議会用語** 政務活動費は、議員の政策形成能力向上や市政に関する調査研究に必要な経費の一部として交付されるものです。

# 5月25日全員協議会

新型コロナウイルス対策に関して市当局から取組状況の説明を受けました。説明に対する質疑内容の一部をご紹介します。



一般質問は  
ないけれど

議員が聞きました

## 新型コロナ ○○対策はどうか？

### 子どもたちの学習や安全対策は？

Q マスクを忘れたら？検温は？

A 予備のマスクを各学校に配備済み。各団体、企業様からいただいたマスクも各学校に配布。  
非接触型体温計は6月初旬に配布予定。

Q 運動会や文化祭、修学旅行はどうなるの？

A 学習機会の確保とのバランスを考えながら、できる限り学校行事を残していくように考えている。

Q 不足する授業数 20 日間の理由は？

A 県から補習を実施する日数が示されている。そこから家庭学習、行事の見直しにあてる日数を差し引き、不足分の日数を設定した。

Q 学校での暑さ対策は？

A 全ての学校にエアコンを完備しているので暑さによる影響はない。  
コロナ対策として1時間に5分から10分程度の換気をしていく。

### 医療従事者等への差別問題は？

Q 感染者や医療従事者とその家族への差別、誹謗中傷や風評被害への対応は？

A 市長メッセージ、ホームページ、安心安全メールを通じ、正しい情報に基づく冷静な対応を呼びかけていく。

### 放課後児童クラブの感染予防対策は？

Q 3密回避、ソーシャルディスタンスなど感染予防対策は？

A 自宅で過ごすことができる場合は通所を控えていただくようお願いしている。マスクは必要量を確保している。消毒液のほか石鹸による手洗いの実施。児童数の状況を見ながら支援員をシフトし調整していく。

### 特別給付金 10 万円 必要な人にすべて届くの？

Q すべての市民が給付を受けられるように、節目節目でのチェックや対策は？

A 8月31日が申請期限ということをしっかり周知していく。

Q DV対応は？

A 国の基準により適切に対応していく。

### 患者の受け入れ体制は？

Q 湖北圏域におけるPCR検査センターの設置状況は？

A 6月に開設できないか現在検討中。(6/10に開設)

Q 市立病院における感染入院病棟の確保の状況は？

A 長浜病院は16床。

湖北病院は15床。軽症の患者を対象。

両病院とも医療スタッフが対応できる限界の病床数。

Q 感染者のベッド確保等で病院経営が圧迫されると思うが国への要望は？

A 県・病院協会・全国自治体病院協議会を通じて、または直接国へ、財政支援、診療報酬改正等の要請要望を行なっている。

# 文書質問

## 文書質問ってなに？

今定例会では、当面の間「一般質問」を見合わせることにしたため、閉会中においても常に議員が行なえる「文書質問」を積極的に活用することになりました。6月5日までに5会派6人が文書質問を提出しました。詳細は市議会のホームページに掲載しています。

### 新型コロナウイルス 感染拡大防止対策

Q 他市のような市役所の窓口に行かなくても手続きが可能となるような対策について、また、ナッジ※を活用した感染拡大防止について

A 現在も郵送手続き114本、ネット手続き8本実施。今後、一層行政のデジタル化を進め、新たな時代にふさわしい環境を整備していきたい。また、ナッジの活用で感染防止策を行なっていきたい。

※ナッジ：そっと後押しする政策デザインの手法

### コロナ禍を受けての 今後の教育のあり方

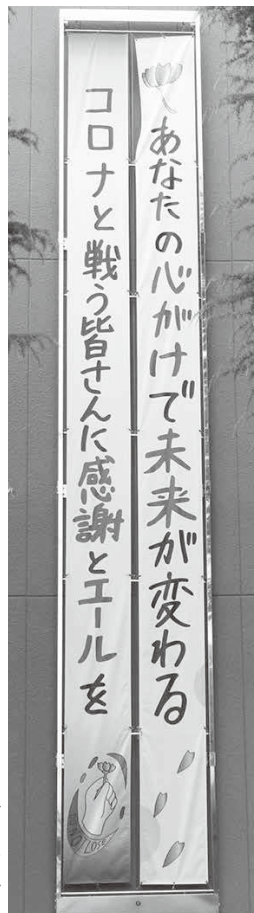
Q 休校による学習の遅れや柔軟な教育の展開に対応できる少人数学級の推進や教員増について。

A 可能な限りの加配教員を要望しつつ、市単独の加配支援員を効果的に活用し、現学級編成の中で充実した授業展開に努力していく。ICT機器の環境整備でより良い教育を展開したい。

### 新型コロナウイルスの 状況下での 今後の災害避難対策

Q 新型コロナウイルス感染症を踏まえ、今後の避難対策は。

A 避難スペースを今より倍の面積にしておくことやマスク、消毒液、フェイスシールドなど必要な備品の調達も進めている。ホテル等の避難利用も検討中。



学校生徒によるエールの垂れ幕

### 「地方創生臨時交付金」を活用した避難所機能の向上

Q 国の「地方創生臨時交付金」は、出水期に備えて避難所の運営等に必要なマスク等の物資、資材の備蓄に係る経費に活用できるのか。

A 活用は可能で、その交付金を使用しないにかかわらず、体制の整備とあわせて必要な物資や資材を手配している。すでに国から提示された交付限度額を超えて施策展開をしているため、更なる拡充を期待している。

### 中小法人・ 個人事業者への支援

Q 中小法人、個人事業者等への固定費(家賃等)補助等の国の支援、市独自の支援について。

A 国よりも早く市独自で5万円の家賃等補助を実施しており、国・県の制度も説明しながら丁寧に対応して事業継続の支援を進めていきたい。

### 長浜文化スポーツ振 興事業団代表者の民 間人登用制度

Q 長浜文化スポーツ振興事業団代表者の選任をめぐる問題について。

A 5月の意見交換会で「2024国スポ・障スポ大会の開催」に向けて、市長にはリーダーシップを発揮して欲しいとの多数の意見が出たが、文スポ事業団の代表理事は、法令等に定められた手続きにより官民に関わらず適任者が選任されるものであると承知している。

# 各常任委員会報告

委員会での審査内容の一部を紹介します

## 5月臨時会

専決処分3件、補正予算案2件、条例案3件について審査しました。  
補正予算案は、各分科会に付託せず予算常任委員会で審査を行ないました。  
採決結果は10ページをご覧ください。

### 予算常任委員会

- Q 市の事業継続緊急支援金の申請手続きや申請書類、申請期間は、
- A 国の持続化給付金と同じ形で進めます。
- Q しょうがい者等への特別定額給付金の代行申請の支援は、
- A 制度として整えているので対応します。



### 総務教育常任委員会

非常勤消防団員に係る損害補償の基準を定める政令等が改正・公布され、令和2年4月1日から施行されました。これに伴い、長浜市消防団員等公務災害補償条例の一部改正議案を承認しました。

### 健康福祉常任委員会

新型コロナウイルスに立ち向かうための基金条例の制定や、感染症の影響により収入減となった介護保険1号保険者の保険料の減免に対応するための条例改正等4議案を審査・承認しました。

## 6月定例会（6/5採決分）

補正予算案4件、条例案2件等20議案について審査しました。  
採決結果は10ページをご覧ください。

### 予算常任委員会

産業建設分科会	健康福祉分科会	総務教育分科会
<p>A 生産者が安心して取り組めるよう、今後の取組高で算定します。</p> <p>Q 持続可能な農業経営支援事業費について、昨年度の実績に応じた交付か。</p>	<p>A リーマンショック時を参考にするよう、国の通知があり、約120人分を想定しました。</p> <p>Q 生活困窮者自立相談支援事業費について、予算の積算根拠は、</p>	<p>A 授業時間に影響が出ないように努め、習得度に合わせた研修を実施しています。</p> <p>Q 各学校への学習用タブレット配備について、教員の研修、それに伴う授業時間への影響について。</p>

#### 予算常任委員会（全議員）

各分科会から審査結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行ないました。

### 総務教育常任委員会

- Q 長浜市長等二役の令和2年6月の期末手当を支給せず、新型コロナウイルス感染症対策に充てるための条例改正、指定管理施設の指定管理期間を1年延長する議案等について審査しました。

### 健康福祉常任委員会

- A 事業者と協議し調整できています。
- Q 新型コロナウイルスの影響により、安定した経営を図るため浅井診療所の指定管理期間を1年延長する議案第76号について、医師の確保ができるのか。

### 産業建設常任委員会

- Q 長浜市下水道事業中期経営計画について、県の流域下水道計画も本計画に影響がある。今後、県との協議内容等について報告をしていただきたい。
- A 今後、当委員会の場で報告していきます。

# 各常任委員会報告

委員会での審査内容の一部を紹介します

## 6月定例会（6/29採決分）

補正予算案1件、その他議案1件について審査しました。  
採決結果は10ページをご覧ください。

### 予算常任委員会

#### 健康福祉分科会

新型コロナウイルス感染症緊急ぐらし・経済対策に関する補正予算（議案第78号）の審査をしました。

#### 総務教育分科会

新型コロナウイルス感染症緊急ぐらし・経済対策に関する補正予算（議案第78号）の審査をしました。



#### 予算常任委員会（全議員）

各分科会からの審査結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行ないました。

### 産業建設常任委員会

議案第79号の除雪車の購入について、次のとおり意見を付けました。  
「今回の除雪車購入は、適切な時期が来ていたと考えますが、現在の除雪車は、年式こそ古いものの余呉地域で大切に使用されてきました。まだまだ活躍する場はあると考え、メーカー等への相談、官公庁オークションや地域の方への入札など、処分のあり方については熟慮されたい。」

## 議会選出監査委員を廃止します！

### 委員会提出議案

### 長浜市監査委員条例の一部改正について

これまでは、長浜市の監査委員3人のうち、1人は議員の中から選任するようになっていましたが、平成29年の地方自治法の改正により監査の専門性を高めるため、監査制度が見直され、議員の中からの監査委員の選任は各自治体が判断することになりました。

これを受けて、議会運営委員会、会派代表者会議で議論を重ね、**監査委員はより専門性のある人材に委ね、議会は議会としての監視機能に特化する**ため議会選出の監査委員を選任しないとの結論に達しました。このため、今回、委員会提出による条例改正案を可決しました。（令和2年8月6日から施行します。）

### 議会選出監査委員廃止後の機能強化

監査の機能や専門性を高めるため、弁護士、公認会計士、税理士、会計監査や監査事務に精通している人を積極的に監査委員にする必要があります。

今後、監査委員の選任にあたって議会は、こうした専門性の高い識見のある人を選任同意することとします。



～えきまちテラス検討チーム～

# えきまち長浜(株)の 今後のあり方を検討

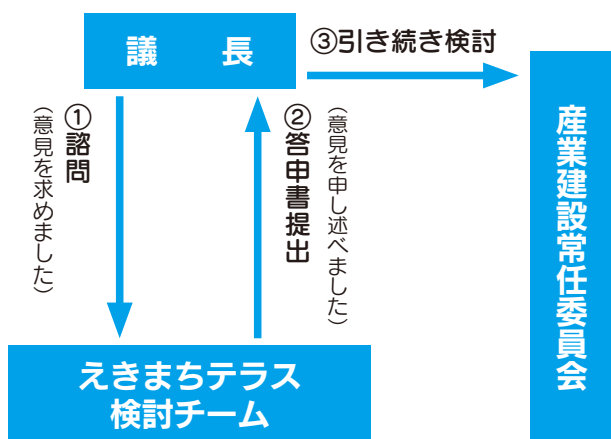


経営不振が続く第三セクター「えきまち長浜(株)」の今後の運営や方向性に関し、産業建設常任委員会で、より専門的に議論を進めるため、また、会社の運営等における問題点を整理し、今後の議論について方向性を示すため、議長の諮問機関として「えきまちテラス検討チーム」が設置されました。

チームは議員 13 人で構成され、3月 13 日から計 5 回会議を開催し、これまでの会社の取り組みや経営状況、考え方などについて資料や聞き取りなどにより調査し、問題点の抽出や今後の方向性などについて、様々な視点から議論を重ねました。

最終的に、検討チームとして、えきまち長浜(株)が現在取り組んでおられる経営改善計画を注視しつつ、民間会社として自由度が十分発揮されるよう、経営体質を常に点検する工夫が必要であること。また、駅前のまちづくりに、周辺の民間事業者と連携して取り組まれることも必要であることに加え、会社が取り組むべき公共的役割と市が担うべき役割が混同されることなく、適切に市が関わるしくみの構築が大切であるとまとめ、議長に対し答申書を提出いたしました。

今後、この答申を踏まえて産業建設常任委員会で引き続き検討していきます。



えきまちテラス検討チーム 3 座長から、正副議長へ答申

## お知らせ

### 市民との意見交換会の開催時期見直しについて

市民との意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡散防止の観点から、開催を見合わせております。今後の開催日程につきましては、社会状況を判断しながら、開催の日時、テーマ（内容）等、柔軟な運営方法等を検討中です。

開催が決まりましたら皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

# 議員定数4人削減

# 次回選挙から22人に決定!!

## 議員提出議案

○長浜市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について

○長浜市議会委員会条例の一部改正について

提出者 松本 長治 議員  
竹本 直隆 議員  
中川 勇 議員  
佐金 利幸 議員  
鋒山 紀子 議員

## 提案説明の内容

(竹本直隆議員から説明)

新型コロナウイルス感染症に対し様々な対応が求められる中、その取り組みには継続的な財政出動が予測され、本市財政にとっても重い負担となることが危惧されます。

こうした状況に直面する一方で、執行機関・議会に関わらずさらなる行政の効率化が必要であることから、本市議会においては、本市の将来を見据え議員定数の削減について、これまでから議論されてきました。

議員定数の削減にあたっては、平成30年に議会活性化検討委員会から提出された答申を踏まえ、市民意見、人口が同規模の他市議会の議員定数等を参考に、現在の本市が置かれている状況に鑑み、議員定数を次の選挙から現在の26人を22人に改正するものです。また、議員定数の削減を踏まえ、長浜市議会委員会条例の常任委員会の定数を改正するものです。

## 討論

討論の要旨は次のとおりです。

### 賛成

議員定数削減に賛成します。

中島 康雄 議員

これからの新しい議会は、行政の監視機能に加え、政策形成機能を充実させ、効率的な議会運営をする必要がある。その理由は、本市の財政状況にあり、その体質は、地方交付税に頼らざるを得なく、合併特例措置の段階的縮減により、非常に厳しい局面を迎えることになる。

今後の公共建築物の更新費用と将来の投資見込額を比較すると、年間10億円の財源が不足する。人口減少もあり病院の再編やしょうがい者福祉等の充実も必要である。つらく苦しい時こそ、その先の未来を考えて子どもたちにつけを残さない覚悟で、警笛を鳴らして提案する議員が市民に求められる議員である。

長浜市連合自治会正副会長からも意見を伺い、議員定数削減の方針には賛成をいただいた。

これらの状況を踏まえ、これまで議会改革に関して協議してきた結果を尊重し、さらに開かれた議会の構築に向けて議員定数を削減することが市民の付託に応えることだと考える。

### 反対

議員定数削減に反対します。

高山 亨 議員

議員定数の判断基準は、議会の役割である「多様な民意を可能な限り反映して、十分な議論を通じて意思決定を図る。そして、行政監視機能を生かして、公正な運営を図る」という点であり、これを大事にするべきであるが、それが弱まることになる。

広い長浜市においては、議会と地域・住民との距離も、ますます広がってしまふ。多様な地域・立場・考えの議員がいてこそ、様々な角度から行政をチェックし、政策立案に生かしていくことができる。

議員不信論や議会不要論から、議員定数削減を持ち出しても解決にはならず、いかに不満や不信に、真摯に率直に伝えるかどうかではないか。また、経費削減から議員数を減らすのも筋違いであり、活性化委員会の答申にあるように、市民との意見交換を一定期間十分に行いながら慎重に進めるべきである。

## 【参考（議員定数の推移）】

	議員数	備 考
H18. 2. 13	47人	1市2町合併による在任特例（旧長浜20人 / 旧浅井15人 / 旧びわ12人）
H18. 8. 1	28人	合併後、初の一般選挙（小選挙区 旧長浜19人 / 旧浅井5人 / 旧びわ4人）
H22. 2. 14	34人	1市6町合併による増員選挙（旧町ごとに定数1人の小選挙区）
H22. 8. 1	30人	1市6町合併後、初の一般選挙
H26. 8. 1	26人	合併協定に基づき議論の末、定数削減による一般選挙（H30年の一般選挙は同定数）



## 定数見直しの検討 主な経過

平成29年10月

議会基本条例検証の結果、要検討となった項目について協議をするため、議会活性化検討委員会を設置。  
会派内で議員定数について意見整理をしました。

平成30年2月

会派内での協議結果を踏まえ、議員定数22人を一案として平成30年の改選後速やかに議員定数の議論を始めるように議会活性化検討委員会から議長に答申されました。

平成30年の改選後、会派代表者会議において各会派の意向を確認のうえ、議会運営委員会を中心に議会活性化検討委員会の答申結果を踏まえた定数改正について議論が行なわれました。  
また、長浜市連合自治会長等と意見交換し、市民の声を伺ったうえで十分に議論を重ねました。

## 議員定数22人の考え方

- ・議案等の審議は各常任委員会で行なっており、各常任委員会での議論に適正な委員数は7人～8人とされています。
- ・人口規模から3常任委員会（総務教育・健康福祉・産業建設）に必要な人数に議長を加えた人数が22人です。

**各常任委員会7人×3常任委員会+議長=22人**

※今回の条例改正により、議長は公平性の観点から、各常任委員会には属さないこととなります。

- ・人口類似規模団体（10万～12万5千人の45団体）の平均的な定数は、22.6人となります。  
（平成の合併（新設合併）を経ていない市議会（合併により議員数が増加していない市議会）の平均値）
- ・今後の人口減少社会を見据えると全国的な傾向に沿った定数だと考えられます。

## 市民の意見（長浜市連合自治会長等と意見交換を行った結果）

- ・定数削減については大筋賛成する。
- ・定数削減に対し市民の声が届きにくくなるのが懸念されるので、地域の声を吸い上げる具体策を考えてほしい。
- ・市全体の重要な課題、各地域の個別案件について、市議会として何を優先すべきか議論し、各会派で一致して優先課題に取り組んでほしい。



## 定数削減後の対応

議会の役割は、①地域住民の意思と利益を代表し、条例・予算・契約等を決定すること。②執行機関を監視すること。③地域の利害を調整し地域社会を安定させることです。

議員定数は22人になりますが、更に議員の政策能力を高め、政策討論による政策提案を活発化させるとともに、地域づくり協議会等との意見交換の場を増やすなど、地域の声に対処できるよう、全議員が一丸となって更なる努力をしていきます。



## 議案審議結果 議員の賛否

令和2年長浜市議会5月臨時会(5/1) ※賛否の分かれた議案はありませんでした。

予…予算  
総…総務教育

健…健康福祉  
産…産業建設

### ●市長提出議案

番号	件名	付託先委員会	議決結果
第50号	専決処分事項の承認を求めることについて(専決第1号)令和元年度長浜市一般会計補正予算(第10号)	予	承認(全員)
第51号	専決処分事項の承認を求めることについて(専決第2号)長浜市税条例の一部改正について	健	
第52号	専決処分事項の承認を求めることについて(専決第3号)長浜市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	総	
第53号	令和2年度長浜市一般会計補正予算(第1号)	予	可決(全員)
第54号	令和2年度長浜市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	予	
第55号	長浜市新型コロナウイルスに立ち向かう医療従事者を応援する基金条例の制定について	健	
第56号	長浜市国民健康保険条例及び長浜市後期高齢者医療の事務に関する条例の一部改正について	健	
第57号	長浜市介護保険条例の一部改正について	健	

### ●委員会提出議案

番号	件名	付託先委員会	議決結果
第2号	長浜市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	-	可決(全員)

令和2年長浜市議会6月定例会(6/5採決分) ※賛否の分かれた議案はありませんでした。

### ●市長提出議案

番号	件名	付託先委員会	議決結果
第58号	令和2年度長浜市一般会計補正予算(第2号)	予	可決(全員)
第59号	令和2年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)	予	
第60号	令和2年度長浜市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	予	
第61号	令和2年度長浜市病院事業会計補正予算(第1号)	予	
第62号	長浜市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正について	総	
第63号	長浜市税条例の一部改正について	健	
第64号	財産の取得について	総	
第65号	湖北みずどりステーションの指定管理者の指定について	産	
第66号	指定管理者の指定に係る	総	
第67号	神田まちづくりセンター	総	
第68号	西浅井まちづくりセンター 他	健	
第69号	木之本福祉ステーション	健	
第70号	高月福祉ステーション	産	
第71号	長浜勤労者総合福祉センター	産	
第72号	高月共同福祉施設	産	
第73号	長浜バイオインキュベーションセンター	産	
第74号	小谷城戦国歴史資料館	総	
第75号	大見いこいの広場	総	
第76号	長浜市曳山博物館	総	
第77号	浅井診療所	健	
第78号	損害賠償の額を定めることについて	健	

令和2年長浜市議会6月定例会(6/29採決分)

### ●市長提出議案

番号	件名	付託先委員会	議決結果
第78号	令和2年度長浜市一般会計補正予算(第3号)	予	可決(全員)
第79号	財産の取得について	産	

### ●委員会提出議案

番号	件名	付託先委員会	議決結果
第3号	長浜市監査委員条例の一部改正について	-	可決(全員)

### ●議員提出議案/賛否の分かれた議案等

番号	件名	付託先委員会	議決結果	会派		恵風会				新しい風				日本共産党			尽誠		政友会		公明党		無所属		無所属				
				議員	議決結果	伊藤喜久雄	柴田光男	千田貞之	多賀修平	轟保幸	藤井登	松本長治	押谷與茂嗣	竹本直隆	中島康雄	宮本鉄也	山崎正直	吉田豊	浅見信夫	鬼頭明男	斉藤佳伸	高山亨	草野豊	中川勇	丹生隆明	佐金利幸	矢守昭男	鋒山紀子	中川リョウ
第1号	長浜市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について	予	賛成多数	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	長浜市議会委員会条例の一部改正について	予	賛成多数	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。※会派名の「無」は、会派に属さない議員です。※議長の押谷與茂嗣は採決に加わりません。

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症対策により異例の「6月定例会」の間報告となりました。

会期は8月6日までのため、今定例会はまだ続いておりますが、世界も日本も、そして私たち一人一人が「目の前の困難にどう立ち向かうのか」が問われる数か月でもありました。

命の重さや経済活動の重要性、文化芸術をどう守るのかも含め、何を優先し、大切にしていくのかを考えさせられました。

これを超えた先に何が見えるのか、共に助け合いながら、普通に人が触れあえる日々を早く迎えたいものです。

長浜市議会 広報広聴委員会  
TEL 65-6547

市議会のホームページを是非ご覧ください。

<http://www.city.nagahama.lg.jp/category/2-0-0-0-0.html>



今号の表紙「七夕飾り」(ゆれんご認定いづな園)